平成２７年度行方市立要小学校グランドデザイン

【本県の教育目標】
- ○　ひとりひとりの能力を開発し，豊かな人間性をつちかう。
- ○　じょうぶな体をつくり，たくましい心を養う。
- ○　郷土を愛し，協力しあう心を育てる。

【行方市の学校教育目標】
- ○　基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り，自ら学ぼうとする意欲を育てる。
- ○　社会の一員として生きるための豊かな心をはぐくむ。
- ○　生涯にわたるスポーツライフ及び健康の保持増進の基礎をつちかう。

【めざす児童像】
- ○　思いやりのある子
- ○　集中して学ぶ子
- ○　元気な返事やあいさつのできる子

【めざす学校像】
- ○　楽しい学校
- ○　美しい学校
- ○　たくましい学校

【めざす教師像】
- ○　強い情熱と確かな力量を持つ教師
- ○　子どもの心に共感できる教師
- ○　心身共に健康で明朗な教師
- ○　総合的な人間力のある教師

【児童の実態】

《学習の実態》
- ・まじめに学習に取り組み，発表する意欲もあるが，言語力や表現力の基礎が付いていない。
- ・基礎的・基本的な知識や技能が十分身についていないため，個別の支援が必要な児童がみられる。
- ・お互いの意見を伝え合い，より良い解決方法を見つけようとする学び合いの形が出来つつある。

《生活の実態》
- ・素直で明るくまじめな生活ぶりで，上級生は下級生の面倒をよくみることができる。
- ・主体的に計画・行動することに課題がみられる。

《学力の実態》
- ☆　平成２６年度の学力診断テスト等の結果から
- ・ひとりひとりの授業に於ける自己有用感の向上を目指し，学び合い活動を中心とした問題解決学習法，算数に於ける個に応じた指導の徹底のためのＴＴ指導，基礎的基本的な知識技能の定着を図るための家庭学習習慣の定着等を推進した結果，テスト対象の３～６年において県平均を上回ることができた。

《体力の実態》
- ☆　平成２６年度体力テスト結果から
- ・男女共持久力が県の平均を下回っているので，授業の中での練習方法を工夫する。瞬発力についても，具体的な練習方法を継続的に実践する。
- ・Ａ＋Ｂの記録は，ほぼ県平均を上まわっている。

《本校の校訓》
- ○　正直で　まじめな人に
- ○　よく研究し　よく働く人に
- ○　だれとでも仲よく　くらせる人に
- ○　世のため　人のために働ける人に
- ○　人を敬える人に

学　校　教　育　目　標

豊かな心をもち，自ら学び自ら考え，主体的に取り組む児童の育成

【地域の実態】
- ・農業に従事する保護者が多く，経済基盤がしっかりしている。
- ・教育への関心が高く，学校教育にとても協力的である。
- ・保護者や地域のまとまりが良く，地域の伝統を大切にする意識が強い。

【教師の実態】
- ・明るく，協力的である。
- ・経験豊富な職員と若手教員が，自分の役割を自覚して，進んで職務に取り組める。
- ・自分の考えや意見を率直に述べる職員が多く，授業研究にも前向きである。
- ・閉校の年を，充実した１年にしようとする意欲が高い。
- ・新旧の連携，話し合いの場や時間の設定に課題がある。

平成２７年度 学 校 組 織 目 標

確かな学力（かしこく）

○　基礎的・基本的な知識や技能の定着を図り，相互の考えを伝え合い，学び合いながら，主体的に学習に取り組む児童を育成する。

①　基礎的・基本的な知識や技能を定着させるための方法の工夫・改善
　ア　ドリルタイムの内容の改善・充実
　イ　学習で支援が必要な児童に対する支援体制の充実
　　・担任以外の授業での個別支援（ＴＴ指導等）
　　・学びの広場における中学生の学習支援
　　・月例テストの改善と補充指導の充実
②　学年ごとの具体的な到達目標の設定
　　・学力診断テスト県平均以上
③　校内研修の充実「国語科」
　　・テーマ「根拠を明確にして自分の考えを表現する力の育成」
④　家庭学習の習慣化と提出率８０％以上
⑤　授業のユニバーサルデザイン化の研究

豊かな心（やさしく）

○　元気な返事やあいさつができ，自ら進んで行動し，相手を思いやれる児童を育成する。

①　あらゆる場面での「元気な返事とあいさつ」の指導の徹底
　・あいさつ運動の積極的な推進
②　児童の創意を生かした活動の工夫
　・運動会の応援合戦　・児童会活動
③　思いやりの心を育てる活動の充実
　ア　異年齢集団活動の充実
　イ　児童が興味をもち，意欲的に取り組める栽培活動の工夫
　ウ　思いやりの心を育てる体験活動や交流活動の充実
④　生徒指導の充実
　・定期的教育相談と学校生活アンケートの実施
　・学校が楽しいと答える児童９０％以上

健やかな体（たくましく）

○　児童が楽しみながら取り組める運動を工夫し，体力の向上を図るとともに，健康な生活を実践できる児童を育成する。

①　瞬発力や投力，持久力をアップできる運動の工夫と実践
　・授業内での継続練習の工夫
　・体育コーナーの充実
　・継続的な記録測定
　・体力テストＡ＋Ｂ：７５％
②　健康な生活をさせる活動の充実
　・養護教諭と連携した保健指導等
③　豊かな心を育てる給食の時間の工夫
　・縦割り班給食
　・交流給食
④　早寝・早起き・朝ご飯運動の推進と家庭との連携
　・朝食摂取率１００％

学力診断テスト・全国学力・学習状況調査での評価，担任の教員評価設定目標の到達度の評価

学校評価による組織目標の達成度の評価
学校評議員会等の意見の集約

前年度の体力テストとの比較，反復横跳びとボールスローの１学期と３学期の記録の比較

- ○　今年度の学校組織目標の達成度の評価，教員評価等による成果と課題のまとめ
- ○　次年度の学校組織目標の設定，重点施策の決定

児童と向き合う時間の確保（業務の効率化）
- ○　ＰＣ活用と校内ランの活用による文書事務の効率化
- ○　児童指導記録の電子化による累積
- ○　ペーパーレスによる職員会議の実施
- ○　各種会議の内容や回数の検討と改善
　・ＰＴＡ会議の内容の精選
　・会議時間の短縮と協議内容の焦点化
- ○　会議の効率化についての地域やＰＴＡへの啓発

地域に開かれた学校づくり
- ○　ＰＴＡ総会時の説明や学校だよりを通しての学校経営方針や組織目標，具体的施策についての理解啓発
- ○　ホームページや学校だより，学年だより等の内容の充実と教育活動の積極的な公開
- ○　地域人材や保護者ボランティアの授業への積極的な活用
- ○　地域や保護者の声を生かした学校運営
　・行事や授業参観時のアンケート実施による意見の集約
　・学校評価での意見の集約

特色ある学校づくり
- ○　児童を育てる視点での教育活動の見直しと改善
　・総合的な学習の時間や特別活動の検討と改善（児童が夢中で取り組める活動へ）
- ○　児童の創意を生かし，児童が意欲的に取り組める活動への転換を図る。（運動会の応援合戦，児童会企画による行事等）
- ○　地域と学校が共同で実施する行事の充実
　・秋季運動会，お正月お楽しみ会